



ワカメ養殖通報（臨時3報）

平成25年3月8日

水産技術総合センター 気仙沼水産試験場

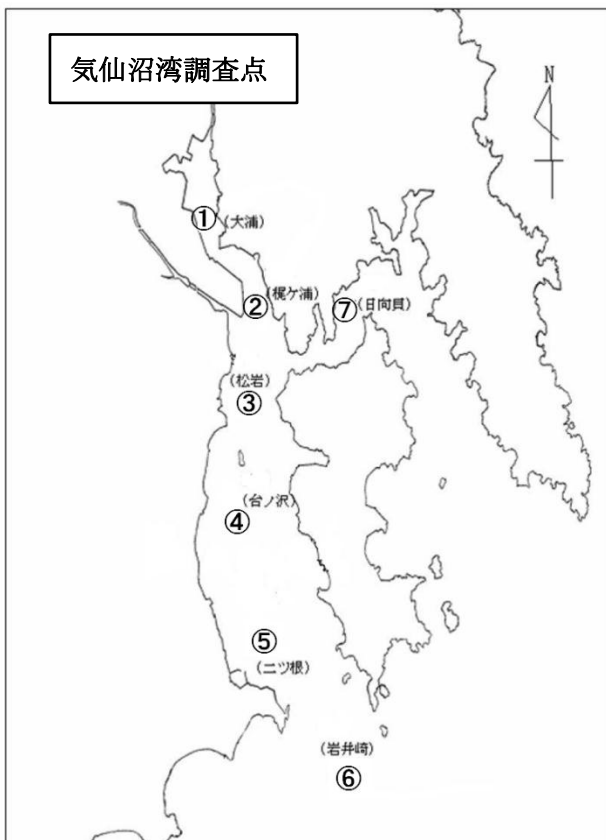
電話 0226(23)6880

前月に続き、気仙沼湾及び志津川湾で栄養塩の調査を実施しましたのでお知らせします。

「前月と同様に湾奥で栄養塩濃度が低くなっています」

- ・3月6日に行った気仙沼湾の調査では、栄養塩濃度は調査点⑥を除き1未満から4 μ g/リットルでした。
- ・3月7日に行った志津川湾の調査では、栄養塩濃度は全体的に若干上昇しましたが依然として湾奥では3~13 μ g/リットルでした。
- ・外洋部の調査点では、15~21 μ g/リットルと比較的高い栄養塩濃度でした。

※一般的に30 μ g/リットル以下の濃度が続くと「色落ち」が見られる様になります。



気仙沼湾の栄養塩(硝酸態窒素)濃度
単位: μ g/リットル

調査点/水深(m)	0m	2.5m
①	1	1未満
②	2	1未満
③	4	1未満
④	1	1未満
⑤	1未満	1未満
⑥	19	17
⑦	1	1未満

志津川湾の栄養塩(硝酸態窒素)濃度
単位: $\mu\text{g}/\text{リットル}$



調査点/水深(m)	0m	2.5m
①	21	—
②	18	—
③	15	15
④	20	19
⑤	8	8
⑥	5	6※
⑦	9	7※
⑧	13	11
⑨	8	7
⑩	4	3
⑪	5	8
⑫	23	—

※: 調査点⑥⑦は、水深1mでの測定結果

今後も状況を見ながら臨時通報を発行しますので、調査の際はご協力を

お願いします。